

## 11 月号

2016年

## 京ヶ瀬中学校

今月のめあて 食品の種類と働きが分かり多くの食品をバランスよく食



秋は新米をはじめ、多くの作物を収穫される実りの季節です。阿賀野市の地場産物収穫の時期になりました。食べものが収穫されたことに感謝し、秋の味覚を味わってほしいですね。旬の食材は不足がちな栄養を補う働きもあります。

また、朝夕と日中の気温差により体調をくずしやすい季節です。体調管理に十分気をつけましょう。



秋は多くの食べ物が旬を迎えます。新米や果、あぶらののったサンマなど、この時季ならではの味わいですね。気候も良く、おいしい物がたくさんあって、ついつい食べ過ぎてしまいがちな「食欲の秋」に、ご飯を中心とした「日本型食生活」を実践してみませんか。



参考文献:農林水産省 HP「実践食育ナビ・日本型食生活を見直そう」平成 27 年 7 月 1 日

毎日食べている米の自給率は100%で、ほとんど国産でまかなわれていますが、パンやラーメンやうどんに使われている小麦や、油・みそ・しょうゆ・納豆・豆腐などに使われる大豆の自給率はとても低いのです。食生活が大きく変わって、ご飯の食べる量が減り、たくさん必要になった小麦などが国内での生産でまかいきれなくなったことから自給率は下がってきました。作物は、自然災害などの影響により、収穫の変動もあります。何気なく食べている食材について、食品表示や流通、産地を確認し、見てから買って食べる習慣を身につけてほしいです。

## 食料自給率を考えて給食で心がけていること

- ① 流通・生産・安全で、阿賀野市産の米を使用することができる。 (地元の方々、行政や J A 北蒲みなみの協力があってこそ感謝です)
- ② 地元でとれる安全な食材、地産地消、価格で給食に生かす。

10月20日献立 8月の調理コンクール に阿賀野市で出場した 時の献立です。阿賀野市の四季をイメージして 特産物や地場産をたく さん使った献立です。

